



かいしゃ アフリカで、バッグの会社はじめました

えぐちえり しょうぼう
江口絵理作 さ・え・ら書房

アフリカでバッグ工房を立ち上げ、現地のシングルマザーを雇用し支援する、社会起業家・仲本千津さん。

「人の命を救う仕事したい」と、医師や国連職員にアコがれたり、研究者を目指し大学院に進学したり。銀行に就職しても、仕事に価値を見いだせずにいました。

そんな日々が2年続いたある日、東日本大震災が起こりました。これをきっかけに銀行を辞めることを決意し、アフリカへ渡ったのです。

千津さんが社会起業家になるまでの迷い多き道をたどります。

